

○電波法関係審査基準（平成十二年総務省訓令第百六十七号）の一部を変更する訓令案新旧対照表

（傍線部分は改正部分）

改 正 案	現 行
別紙 1（第 4 条関係）無線局の局種別審査基準 第 1 ～ 第 15 （略） 第 16 簡易無線局（法第 12 条に基づき免許を受けたものに限る。） 1 ～ 4 （略） 5 電波の型式、周波数、占有周波数帯幅及び空中線電力の選定は、別表 1 によるほか、次により行うこと。 (1) ～ (4)  <u>(5) ・ (6)</u> （略）	別紙 1（第 4 条関係）無線局の局種別審査基準 第 1 ～ 第 15 （略） 第 16 簡易無線局（法第 12 条に基づき免許を受けたものに限る。） 1 ～ 4 （略） 5 電波の型式、周波数、占有周波数帯幅及び空中線電力の選定は、別表 1 によるほか、次により行うこと。 (1) ～ (4) <u>(5) 920.5MHz から 923.5MHz までの周波数の電波を使用するもの</u> <u>ア 電波の型式については指定しないものとし、周波数については、920.5MHz から 923.5MHz までの 100kHz 間隔最大 30 波を指定する。</u> <u>イ 空中線電力は 0.25W 以下であること。</u> <u>(6) ・ (7)</u> （略）